

平成22年12月 教育研究評議会議事録

I. 日 時：平成22年12月16日（木）15時03分～15時46分

II. 場 所：事務局第一会議室

III. 出席者：齋藤学長、山本、北村、野波、嶋津、池田各理事

尾形、瀧澤、安孫子、大橋、正木、野口、木庭、石田、小林（裕）、西田、張ヶ谷、林、河野、久世、土屋、舟島、新倉、野村、伊藤、山田、長澤、坂本、井上、宮崎（美）、前野、小林（達）、落合、白澤、山口、宮崎（勝）、西村、花房 各評議員（38名）

陪 席：来栖監事、長尾機構長、北村副機構長

（欠席者：中谷、野本、高垣、工藤 各評議員）

IV. 前回教育研究評議会議事録について

原案どおり承認された。

V. 審議事項

1. 中期目標・中期計画の変更について

学長から、中期目標・中期計画の変更について審議願いたい旨提案があった後、山本理事から看護学研究科附属看護実践研究指導センターが平成22年3月に「看護学教育研究共同利用拠点」として文部科学大臣から認定されたこと及び医学部医学科の収容定員の増に伴い変更を要する事項について資料に基づき説明があり、審議の結果、承認された。

2. 千葉大学大学院入学者受入れの方針（案）について

学長から、千葉大学大学院入学者受入れの方針（案）について審議願いたい旨提案があった後、北村理事から資料に基づき説明があり、審議の結果、表現内容について再度検討することとなった。

・ 報告事項

1. 平成23年度予算に対する緊急声明について

学長から、12月8日（水）に開催された国立大学協会臨時学長等懇談会において確認された「平成23年度予算に対する緊急声明」について、資料に基づき報告があった。

2. 平成22年度計画等の進捗状況に基づく自己点検・評価について

山本理事から、平成22年度計画等の進捗状況に基づく自己点検・評価について、資料に基づき報告があり、特に中間評価が「Ⅱ」となっているスチューデント・アシスタント（SA）制度の導入について、平成22年度計画の達成に向けて取組むよう要請があった。

3. 松戸キャンパスの授業時間割変更について
北村理事から、松戸キャンパスの授業時間割を西千葉キャンパスと同一に変更することについて、資料に基づき報告があった。
4. 入試に関する注意喚起について
北村理事から、大学入学者選抜における出題・合否判定ミス等の再発防止の注意喚起について、資料に基づき報告があり、入学者選抜の円滑な実施に万全を期すよう要請があった。
5. 平成22年度千葉大学秋季オープンキャンパスの参加状況について
北村理事から、平成22年度千葉大学秋季オープンキャンパスの参加状況について、資料に基づき報告があった。
6. 次期システムにかかる利用・運用案の概要について
土屋総合メディア基盤センター長から、次期学術情報基盤システムにかかる利用・運用案の概要について、資料に基づき報告があった。
7. その他
 - (1) 第2回大学改革シンポジウムの開催について
学長から、12月22日(水)開催予定の第2回大学改革シンポジウムの開催について、資料に基づき報告があった。
 - (2) 教育研究評議会・事務協議会合同懇親会について
総務課長から、本日17時30分から教育研究評議会と事務協議会合同の懇親会を開催する旨報告があった。

以 上